



ご復活おめでとうございます。受洗おめでとうございます。

兄弟姉妹の皆さん、わたしたちの希望には名前があります。イエスです。イエスはわたしたちの罪のために墓に入られました。ほぼすべてを失ってしまったと感じるほどの深みにまで降りてきてくださいました。わたしたちの恐れが渦巻く中、ご自身の道を行かれ、わたしたちの重荷を担われ、死の暗い奈落の底から、わたしたちのために、いのちを回復してくださったのです。わたしたちの嘆きを喜びに変えてくださったのです。復活祭をキリストとともに祝いましょう！キリストは生きておられます！今日も、キリストはわたしたちの中を歩き、わたしたちを変え、またわたしたちを解放してくださっています。キリストのおかげで、悪はその力を奪われ、失敗してもやり直しできないことなどなくなり、死は感動的な新たないのちへの通過点となりました。ご復活された主イエスとともにいれば、永遠に続く夜はないのです。そして、もっとも暗い夜でさえ、その暗闇の中でさえ、明けの星は輝き続けるのです。

教皇フランシスコ (2022年復活祭の説教より)

+++++

カトリック大宮教会のホームページアドレスが変更となります



Catholic Omiya Church
カトリック大宮教会

2015 年 4 月から信永さんが運営管理をしていただいていた大宮教会ホームページが終了し、新規ページに移行することとなりました。長年の信永さんのご尽力に広報委員会一同感謝申し上げます。



内容【ホームページアドレスの変更について】

【信徒委員会【典礼部】4つのキリアーレ【総務部】忘れ物【営繕部】事務室のカギ

【成人養成部】希望は欺かない【毎日のミサ購読】

【山口神父寄稿「日本人の意識」調査】【サモア～主によばれて（38）】

+++++
<信徒委員会・各部からのお知らせ>
+++++

<典礼部より>

* 4 つのキリアーレ（「いつくしみの賛歌」

「栄光の賛歌」「感謝の賛歌」「平和の賛歌」と主の祈りの曲について

昨年より中央協議会の「全国版」A を歌ってきましたが、復活節第二主日（4 月 27 日）より聖霊降臨の主日（6 月 8 日）までは塩田泉神父様の曲に戻すことになりました。

また、三位一体の主日（6 月 15 日）以降は、中央協議会の「全国版」B を歌うことになりました。

当面 B を歌い、慣れてきたころに C を歌うことにし、最終的には ABC いずれも歌うことができることを目指します。慣れるまで戸惑うかと思いますが、ご協力をお願いします。

<総務部>

* 忘れ物が増えています。半年間の保管期間が過ぎても引き取りに来ない場合は処分します。復活祭の日は受付近くに並べておきますので、確認ください。

<宮繕部>

* 事務室入口の鍵（右側）の調子が悪く、今は左側の鍵穴で開け閉めしています。少し開け閉めにコツがあるので気を付けてください。

<成人養成部より>

* 教皇フランシスコの聖年についての大勅書「希望は欺かない」を一緒に読みませんか？ 第二日曜日（次回は 5 月 12 日）ミサ前（10：00～）行います。お待ちしています。

* 「希望は欺かない」（220 円）をまとめて注文し、販売します。（受付まで）

* 聖年のロゴにみんなの祈りを貼り付けましょう。

受付にカラフルな紙を置きました。各自（白っぽい方に）祈りや希望についての言葉を書いて箱にお入れください。見られたくない方は縦に 2 つに折り、糊で貼りつけても結構です。後日、ロビーにある大きなロゴのポスターに皆様の祈りを小さく丸めて貼り付けます。



<毎日のミサの年間購読について>

* 今年の年間購読の申し込みを引き続き、行ってます。年間購読料は、5700 円です。宜しくお願いします。

須田

+++++
希望は欺かない—2025 年の通常聖年公布の大勅書

<https://www.cbcj.catholic.jp/2024/07/24/30297/>



「日本人の意識」調査

主任司祭 フランシスコ 山口 一彦

NHKが、1973年から2018年まで、5年に1度ずつ全部で10回、「日本人の意識」調査をおこなってきて、2024年にそれらをデータサイトにまとめて公表しました。全ての回で同じ質問を繰り返しているのです、この45年間で日本人の意識がどのように変化してきたか、それがよく分かる分析結果だと言われています。いろいろと興味深い結果が出ていますが、ここでは「宗教的行動」と「信仰・信心」という項目に絞って、その一部を皆さんにご紹介いたします。

まずは「宗教的行動」……こんな質問です……「宗教とか信仰とかに関係すると思われることから、あなたがおこなっているものがありますか。ありましたら、リストの中からいくつでもあげてください（複数回答）」……結果は以下の通りです。（ ）の中の数字は、左が1973年→右が2018年です。

- ①年に1～2回程度は墓参りをしている
(62.0%→70.9%)
- ②聖書や経典などを折に触れて読んでいる
(10.7%→5.3%)
- ③身の安全や商売繁盛、入試合格などの祈願をしている (23.0%→25.4%)
- ④お守りやおふだなどを身の回りに置いている
(30.6%→30.4%)
- ⑤宗教・信仰に関係することは何もしていない
(15.4%→11.5%)

皆さん、ちゃんとお墓参りをしているんですね（①）。これには個人的に驚きました。でも、聖書や経典を読んで宗教的な真理を求めようとしている方は、どんどん減っています（②）。その反面、神仏からの目に見えない御利益を求める人は、52年前から変わらずに、一定数いらっしゃいます（③④）。宗教・信仰に無関心の方は、以外に少ないんですね（⑤）。

次に「信仰・信心」の項目を見てみましょう……こんな質問です……「また、宗教とか信仰とかに関係すると思われることから、あなたが信じているものがありますか。もしあれば、リストの中からいくつでもあげてください（複数回答）」……結果は以下の通りです。（ ）の中の数字は、上記と同じです。

- ①神を信じている (32.5%→30.6%)
- ① 仏を信じている (41.6%→37.8%)
- ③聖書や経典などの教えを信じている
(9.7%→5.7%)
- ④あの世・来世の存在を信じている
(6.6%→10.8%)
- ⑤奇跡を信じている (12.8%→14.0%)
- ⑥お守りやおふだの力を信じている
(13.6%→15.7%)

⑦宗教・信仰に関係しているものは、何も信じていない (30.4%→31.8%)

先程の項目は「実際にどのような宗教的行動をしているか」というものでしたが、こちらの方はもっと直接的に「信仰・信心」について質問しています。いわゆる無神論者、超越的存在を何も信じない人は、約3割（⑦）。それ以外の方は、何かを信じようとしているけれど（①②⑤⑥）、昔からの先人の知恵には頼っていません（③）。聖書や経典を通して既成教団が主張していることを信用していないんですね。オウム真理教や統一教会に代表される怪しげな宗教団体が幾つもの事件を引き起こした結果、日本人の多くが宗教アレルギーになっています。心の奥では神仏を求めているのに、間に教団が入ることを拒否しています。

さらに驚きなのは、「あの世・来世」を信じている人が、たったの1割だということです（④）。前述の「お墓参り」の欄を、もう一度見てください。7割の方々が、ちゃんとお墓参りをしているのに、その殆どが「あの世・来世」を信じていないのです。どうということでしょうか。

あきらかに、現代日本人の戸惑いが垣間見られます。神仏の存在はある程度信じているし、ご先祖様への感謝の心は、儀礼的習俗的なものであったとしても、お墓参りの形で表明し続けている。それなのに、人間は死んだら終わり、何も残らない、とも思っている。即物的刹那的情報が溢れかえっている大海原で、人生の旅を導いてくれるはずの「灯台の光」を見失っている状態です。

私事です、今年の2月17日に、私の母が息を引き取りました。戦争中に失明し、その後も苦勞の多い人生を歩みながら、私と弟を産んで育ててくれました。信仰を持っていない弟は、かなり打ちひしがれていますが、私に「悲しみ」とか「寂しさ」はありません。純粋な「感謝」とともに、いつかは永遠の命の中で再会できるという「希望」でいっぱいです。

私たちは、イエス様の「ご復活」を知っています。そして、私たち自身もイエス様のように復活することを、強く信じています。教会にばかりいると、当たり前のようですが、こうやって世間を知れば、私たちはなんと恵まれているんだろうと思います。日々、さまざまな試練が私たちに襲いかかってきます。それでも、いつも前向きに耐える力を、イエス様は私たちに注いでくれます。この深い喜びを、教会の外で過ごしている方々に、少しでも伝えていきたいものです。

† サモア～主に呼ばれて (38) †

11 月になると年度末が近づき、最後のテストと成績処理があります。テスト問題の作成をしなければならないのですが、手書きで原稿を作ると事務の方が印刷用の原紙を作ってくれます。タイプライターで蠟原紙（薄い紙にろうが塗ってあり、削ったところだけがインクが滲み入っている）に文字を打つと、輪転機用の原紙ができあがります。印刷までやってくれます。英語で問題を作らなければならないので、けっこう苦労しました。

テスト問題は 3 種類作って終わりですが、そのあとの採点が大変でした。各学年 100 人くらいいるので、担当しているクラスの分 240 人くらいの採点をしました。数学ですが、問題文は英語で書かれているので、英語が分からないと解けない問題も多いです。

一番おどろいたのが、「コインを 3 枚投げた時の組み合わせの樹形図をかきなさい」という問題を出したのですが、ある生徒が木の絵をかくていました。樹形図は英語で「Tree Diagram」というのですが、きっと Diagram が分からなくて、木の絵を描いたのでしょう。

